

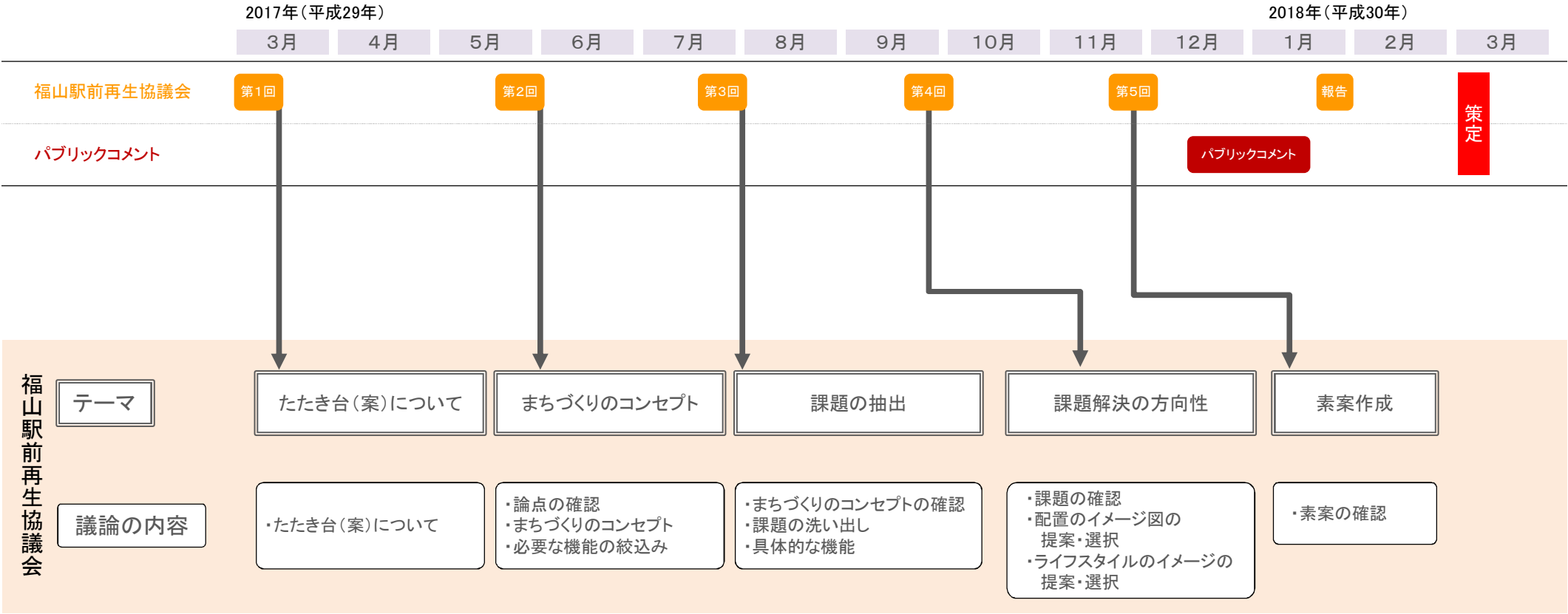
第3回 福山駅前再生協議会

参考資料

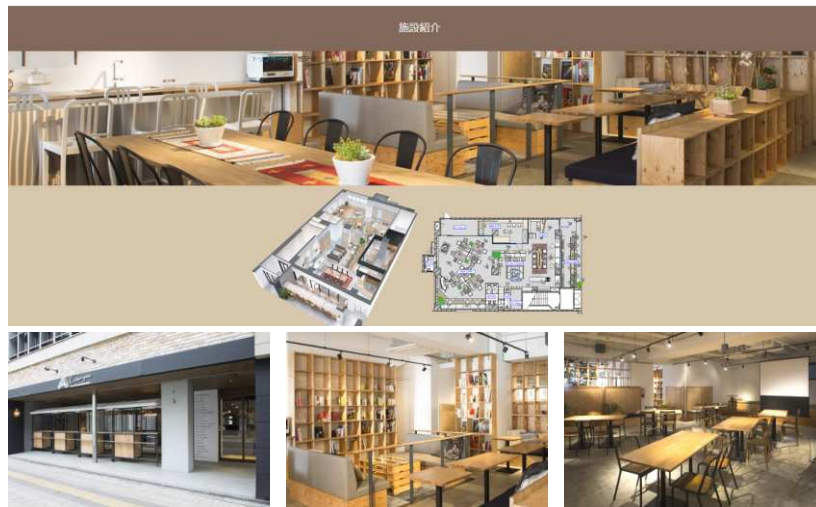
2017年(平成29年)7月24日

福 山 市

建設局 福山駅前再生推進部 福山駅前再生推進室



■ イノベーション・ハブ・ひろしま“Camps(キャンパス)”



イノベーション・ハブ・ひろしまCamps(キャンパス)は、新たなビジネスや地域づくりなどにチャレンジする多様な人が集まるイノベーション創出拠点です。

出典: Camps HP

■ 起業・創業サポートオフィス port.inc(ポートインク)



起業・創業サポートオフィス スペース 料金 サービス アクセス port.incについて 受付時間 平日: 9:00 ~ 20:00 土曜: 10:00 ~ 18:00



私たちは起業家たちの「拠点」となり、親が子を育て、子が孫を育てるように、失敗を恐れず「志・覚悟」を持って起業の道を選んだ人たちに応援する体制を後世に継承していくことを目指します。

出典: port.inc HP

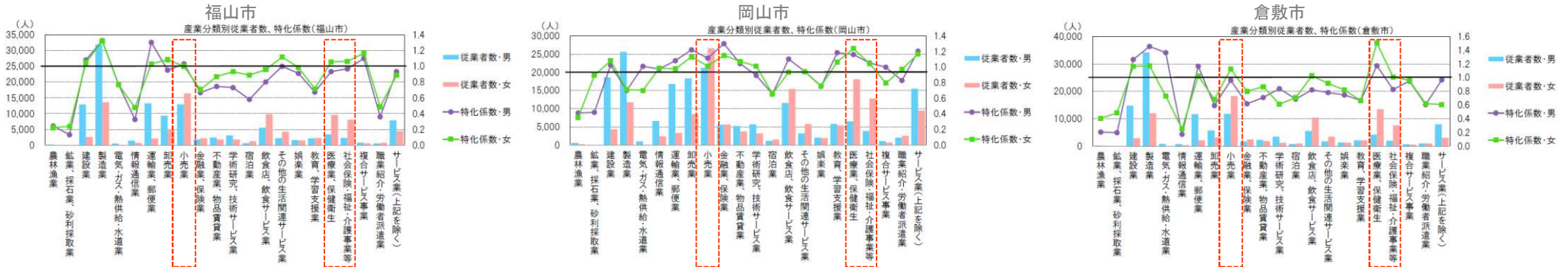
■ Material ConneXion Tokyo (マテリアル コネクション 東京)



Material ConneXion Tokyoでは、日本の素材や技術の用途を広げ、ものづくりの活性化を目指すこともミッションとして掲げています。

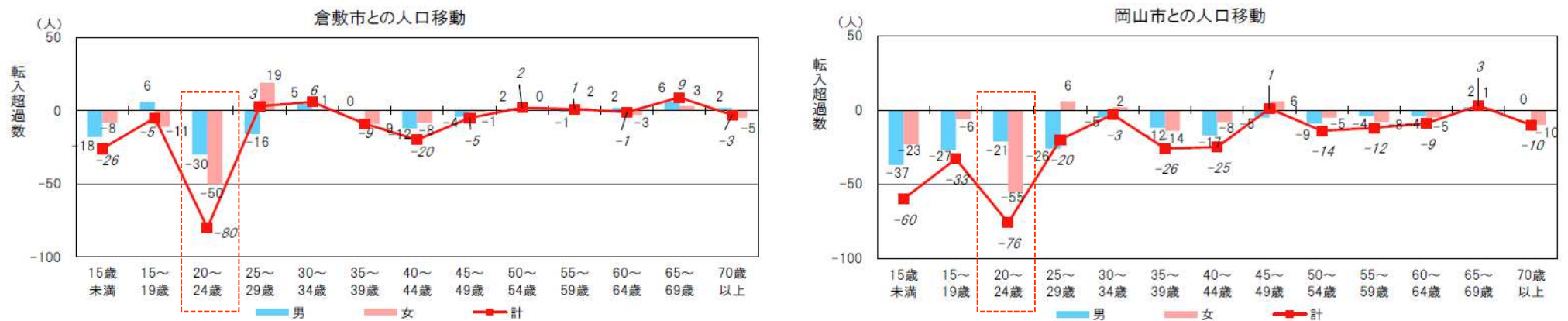
出典: Material ConneXion Tokyo HP

■経済センサスによる業種別特化度

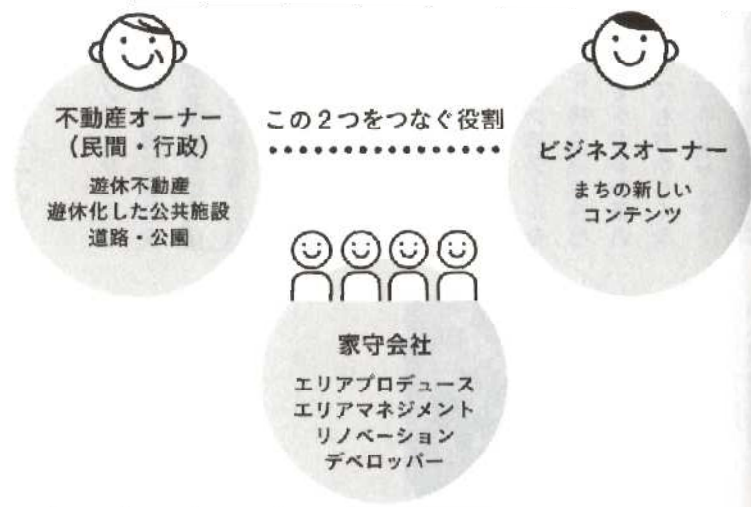


特化係数・・・各産業の全国の就業者割合と福山市の就業者割合を比べたもので、1より高いと全国よりもその産業の就業者割合が高いことを示す。

■性別、年齢別の転出入数(2012年(平成24年)～2013年(平成25年))



■ リノベーションまちづくりの登場人物



出典: 嶋田洋平 (2015)『ほしい暮らしは自分でつくる ぼくらのリノベーションまちづくり』p.153

■ 家守会社の例

株式会社北九州家守舎 やもりしゃ

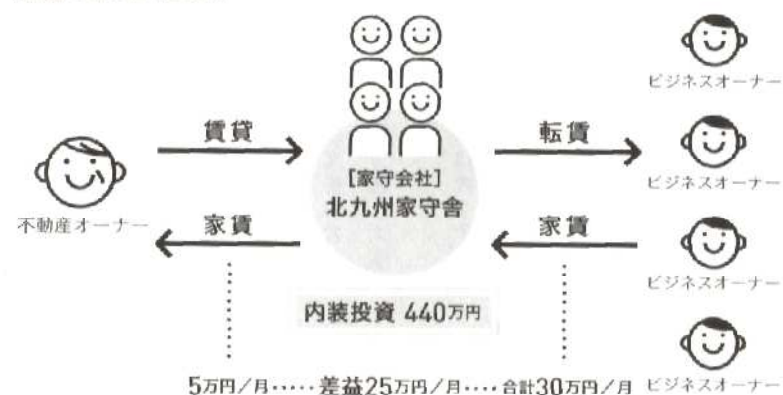
- ・北九州市内の遊休不動産解消の為、リノベーションを通じたまちの再生を行う
- ・遊休不動産活用事業を通じて、北九州市内で新しい事業の創出を行う
- ・遊休不動産活用事業を通じて、まちで継続的に事業を生み出す事の出来る人材を育成する

上記3つを含む、市街地の真の価値向上のため、エリアマネジメント事業を通じて、小倉魚町をはじめとする北九州市内の中心市街地の回遊人口を増やし、30年先も歩いて楽しいまちになることを目指す

出典: 株式会社北九州家守舎HP

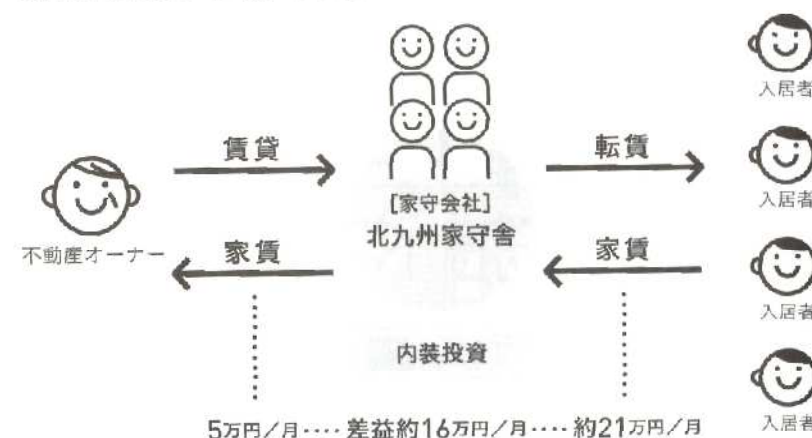
■ 株式会社北九州家守舎の取組の例

MIKAGE1881



転賃差益で投資回収を行う

COCLASS (コクラス)



転賃差益で投資回収を行う

■ デニム生地



出典:カイハラ株式会社HP

■ ふくやまワイン特区

ふくやまワイン特区		
都道府県名：	広島県	
申請主体名：	福山市	
区域の範囲：	福山市の全域	
特区の概要：	福山市は、瀬戸内海沿岸部の中央に位置する備後都市圏の中心的役割を担う人口約47万人の中核都市である。四季を通じて温暖で自然災害の少ない地域であり、多島美ある景勝地等、多くの地域資源を有する魅力ある都市である。しかし、人口構造の変化による地域コミュニティ機能の低下や農業をはじめとする第1次産業就業者の減少等、地域への影響が懸念されている。 そこで、本特例措置の活用により、地域資源を活用した商品開発による産業の創出・発展などによって、交流人口の増加等を図りながら地域の活性化をめざしていく。	
適用される規制の特例措置：	特定農業者による特定酒類の製造事業	



収穫されたワイン用のぶどう
(キャンベル)



福山市から眺める瀬戸内海の風景

出典:内閣府地方創生推進事務局HP

■ ばら



▲ ばらのフレグランス

出典:公益社団法人福山観光コンベンション協会HP

▼ 食用ばら商品

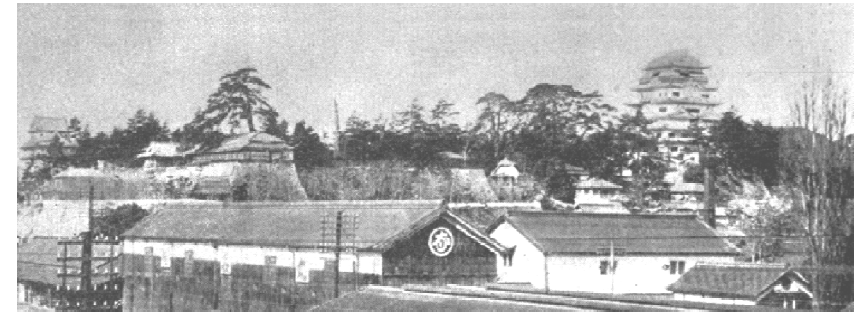
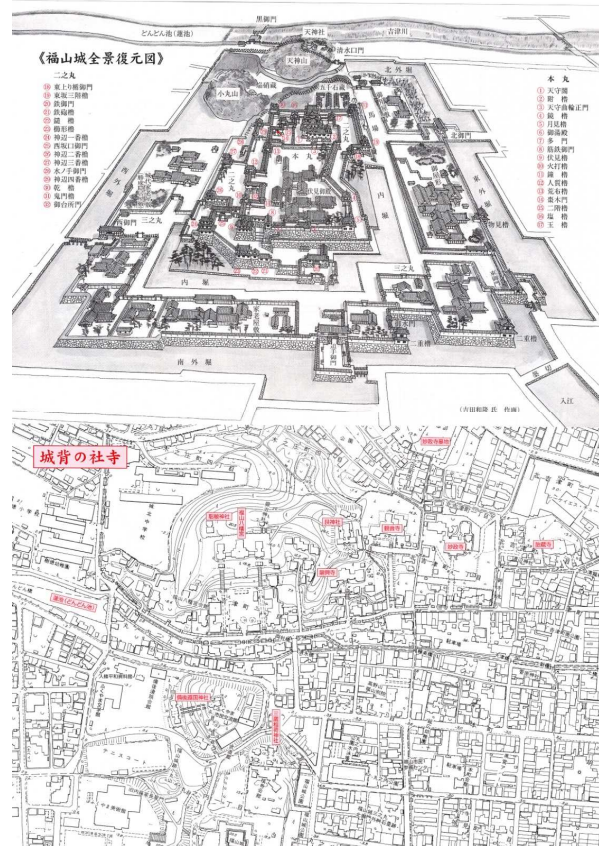
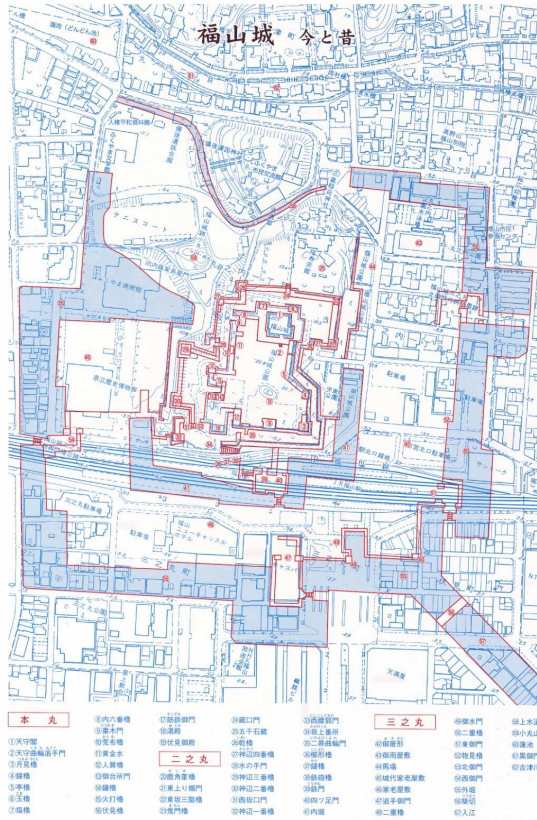


出典:マチモト株式会社HP

■ 備後の地魚(備後フィッシュ)



出典:広報ふくやま2016年11月号



▲ 福山城 ▼ 入江 (出典:『福山市制五十年』)

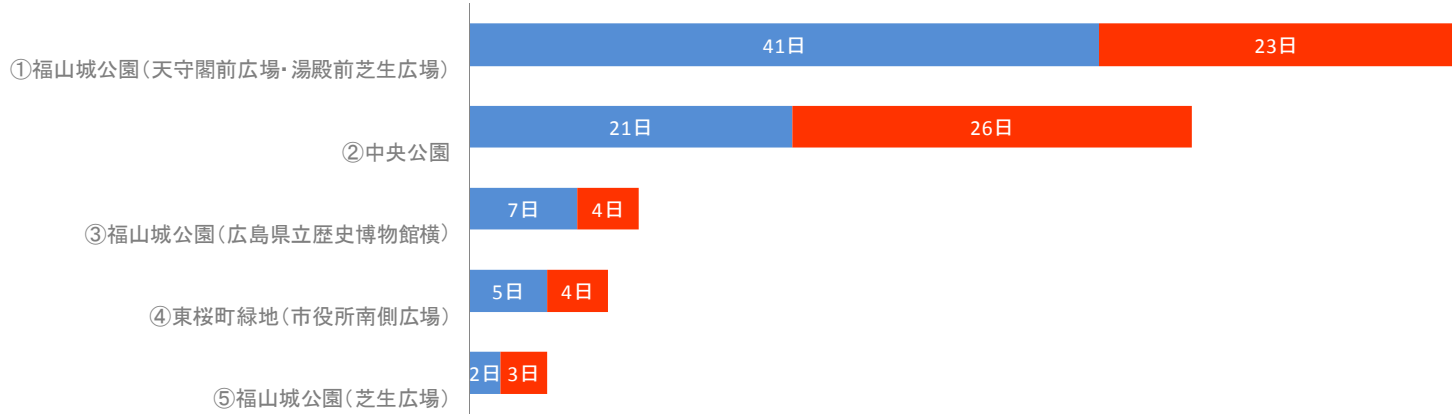


▼ 公会堂 (出典:『福山市制五十年』)

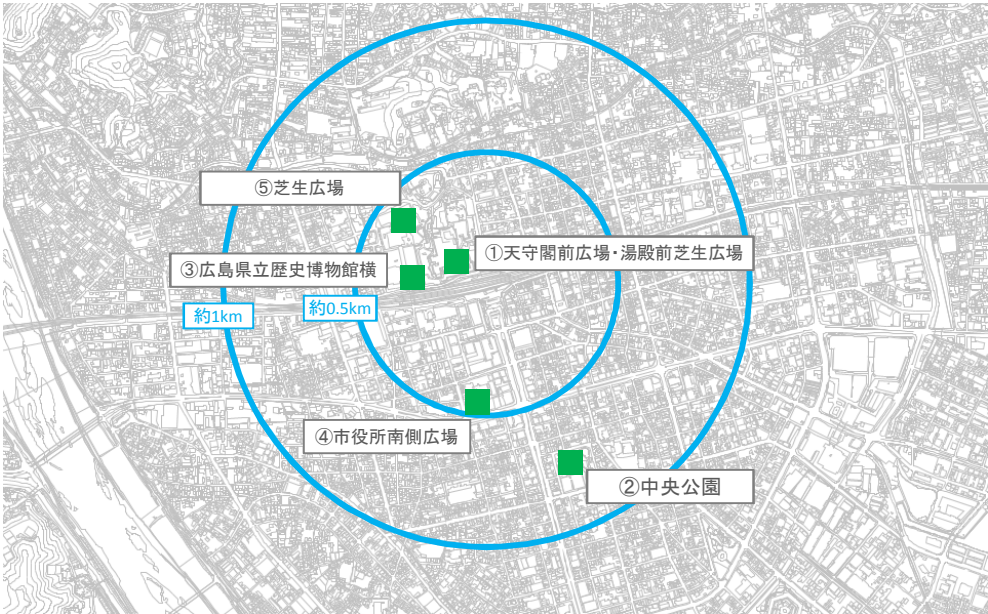


■福山駅周辺の公園の使用日数(2016年度(平成28年度))

■ 平日(246日) ■ 土日・祝日(119日)



※イベントなどとして利用した日数(駐車場としての利用は除く。)を集計したものです。
※日数は申請のあった日数を集計したものであり、イベント前後の準備に要する日数なども含まれています。



■主なイベントなどの内容
(2016年度(平成28年度))

ばら祭り
福山夏まつり
福山城写生大会
和奏(琴演奏会)
グランドゴルフ
仮装をしての記念撮影開催
テレビ収録
原爆・福山戦災死没者慰霊式
福山ブランドPR
第61回福山菊花展覧会
みたま祭り開催
琴を活用したコンサートイベント
二上がりおどり大会などの会場
幼稚園の行事
第2回福山博覧会
秋の剪定講習会実技開催
核廃絶の署名呼びかけ
ふくのやまよさこい
福山城幸盛ナイト
手仕事自慢市
ふくやま城秋祭り
福山市遺族会戦没者慰霊祭
ふくやま歴史まつり
動物愛護センター野良犬・猫の譲渡会
わんわんフェスタ フクノワ活動
えーほんdeまち歩き2016
パブリックビューイング
ふくやま文化ゾーンスタンプラリー
空手道寒稽古
福山うずみフェスタ2016開催
ふくやま子供フェスティバル2016開催
ふくやま手仕事市
楽天との協定式

■ 全国のエリアマネジメント活動の事例



▲広場を活用したイベントの開催(サッポロフラワーカーペット)
(出典:札幌駅前通まちづくり株式会社HP)



▲地下歩行空間を活用した音楽イベントや展示会の開催
(出典:チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場HP)



▲公共空間を活用したオープンカフェの実施
(出典:NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメントHP)



▲吊りポスターを活用した広告事業
(出典:株式会社まちづくり松山HP)



▲エリア内の清掃活動(出典:We Love 天神協議会HP)

エリアマネジメントとは・・・地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組(出典:『エリアマネジメント推進マニュアル』(国土交通省) p.9)

市民を対象にしたアンケート調査では、
福山市の地域資源の中で誇りに思うものについて質問したところ、
「温暖な気候，自然災害が比較的少ないまち」が最も多く、
次いで「ばらのまちづくり」が多い結果となった。

アンケート概要

調査対象：福山市に住民登録されている20歳以上の男女4,000人
(有効回収数：1,512)

調査方法：郵送

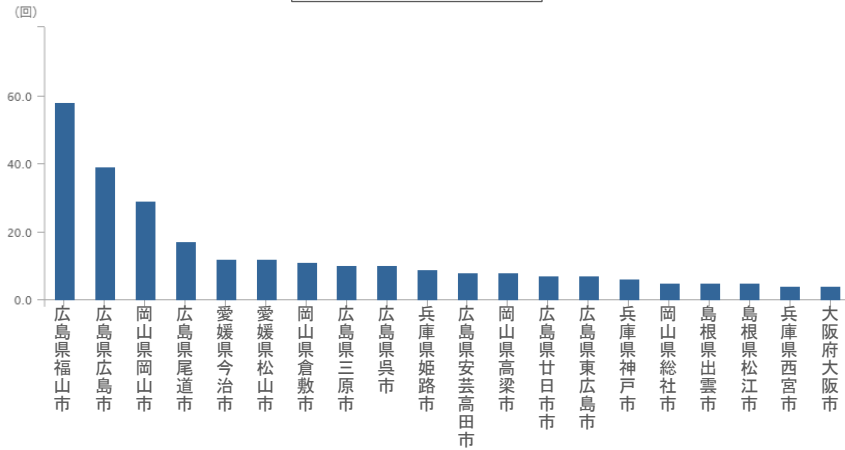
調査期間：2015年(平成27年)2月25日(水)～3月12日(木)



■「福山城」を目的地としたときの出発地一覧
(2016年(平成28年))

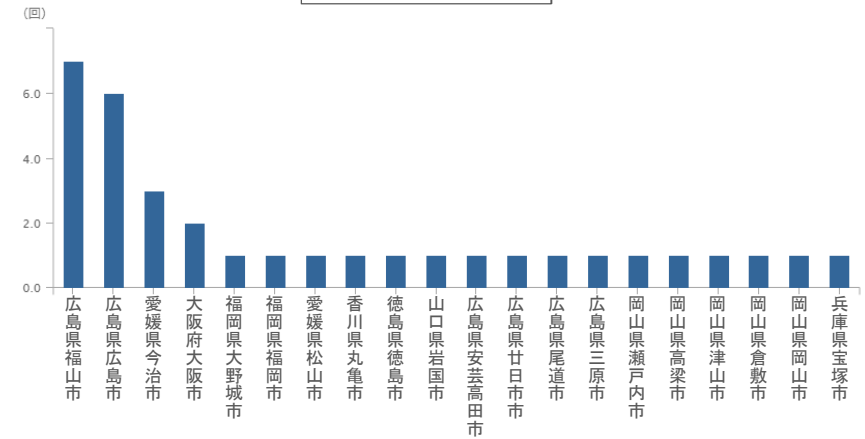
目的地へのお客地一覧

【休日】
目的地: 福山城
交通手段: 自動車



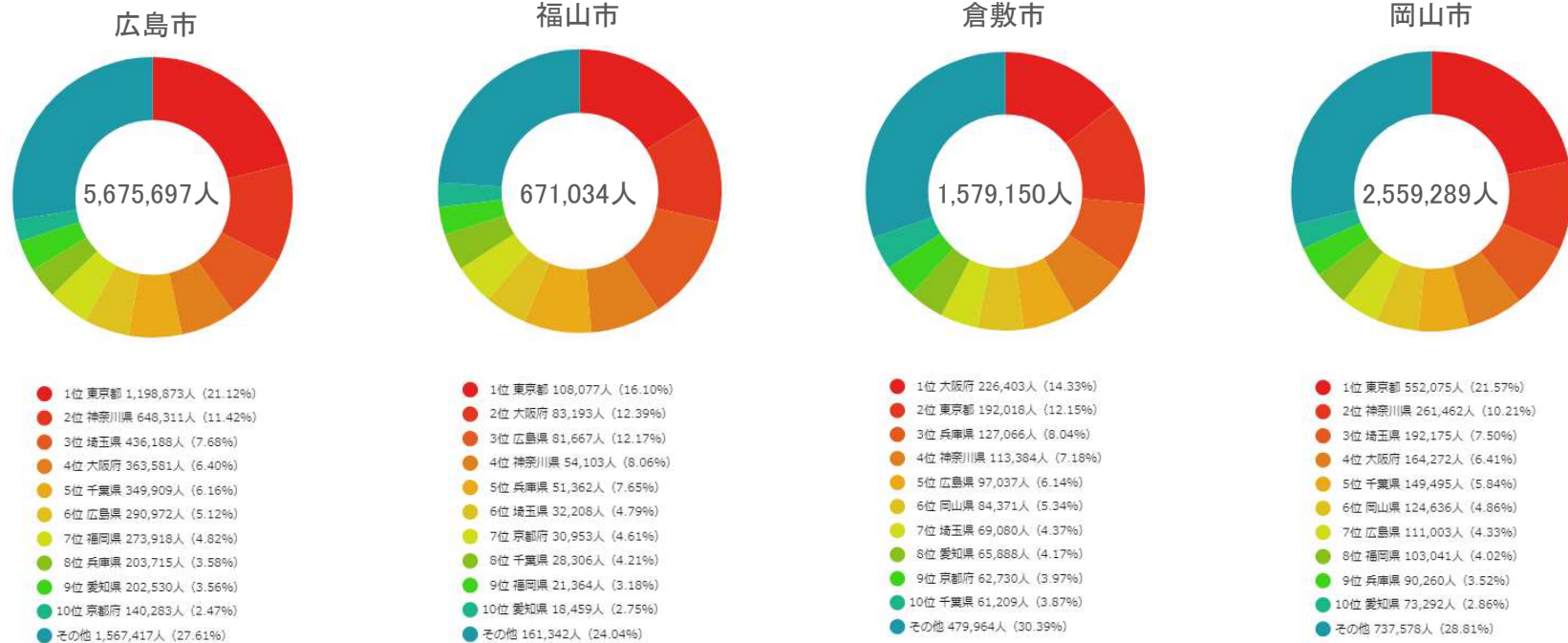
目的地へのお客地一覧

【休日】
目的地: 福山城
交通手段: 公共交通



出典: RESAS(観光マップ/国内/目的地分析)

■ 居住都道府県別の延べ宿泊者数(日本人)の構成割合の比較
(2015年(平成27年))



出典: RESAS(観光マップ/国内/from-to分析(宿泊者))

ICTを活用した新たな街づくり

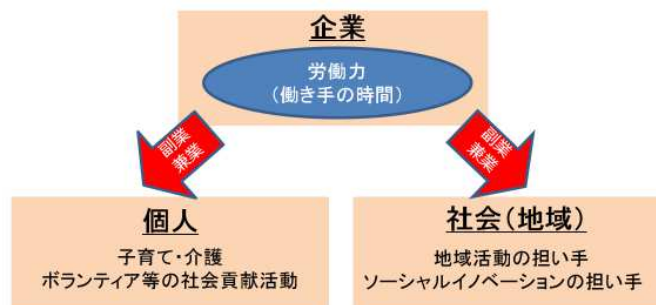
3

- センサーネットワーク、ビッグデータ、地理空間情報、共通ID、ワイヤレス、クラウド等の最先端のICTをパッケージで行政、農林水産、エネルギー・環境、医療・健康、交通等の複数分野に適用することで、少子高齢化、コミュニティの再生等、地域が抱える複合的な課題を解決し、我が国の持続的な成長を目指す。



■ 第2回福山駅前再生協議会での石川貴志委員のプレゼンテーション資料

働き方改革を通じて
働き手の時間を
どのように
社会全体(個人・企業・社会)で
シェアするのか？



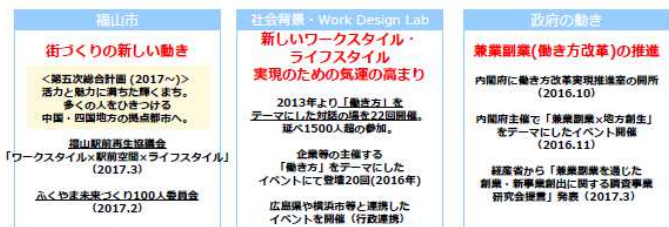
複業モデル地区
プロジェクトについて

Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

1. プロジェクトの背景

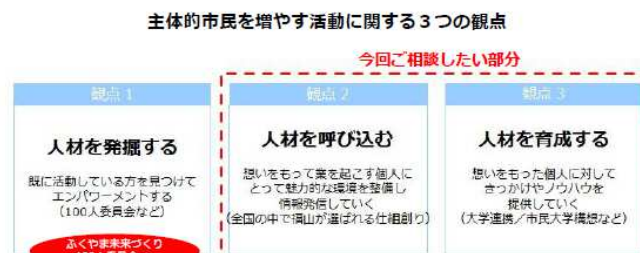


福山にて新しいワークスタイル・ライフスタイルを実現する環境を
「産官学」連携で整備し
「パブリックマインドをもって業を起す人材(=主体的市民)」を福山に呼び込む

主体的市民による地域活性化を推進し福山市において人口減少時代の日本における
「地方創生の新しい雛型(=複業モデル地区)」を創る

Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

2. 主体的市民を増やすために



上記の観点2、3について、行政・大学・企業の連携で実施していきたい
(上記1は、既に動いているプロジェクトが多く存在する)

Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

3. 主体的市民を増やすことを目的とした行政・大学・企業の連携



Copyright © 2017 Work Design Lab All Rights Reserved.

■福山駅周辺のコンベンション・交流施設の立地状況



福山駅前に対する意識調査(※)を実施

設問：魅力的な駅前に必要なことは何だと思いますか。



回答は、「公共交通が便利なこと」が最多

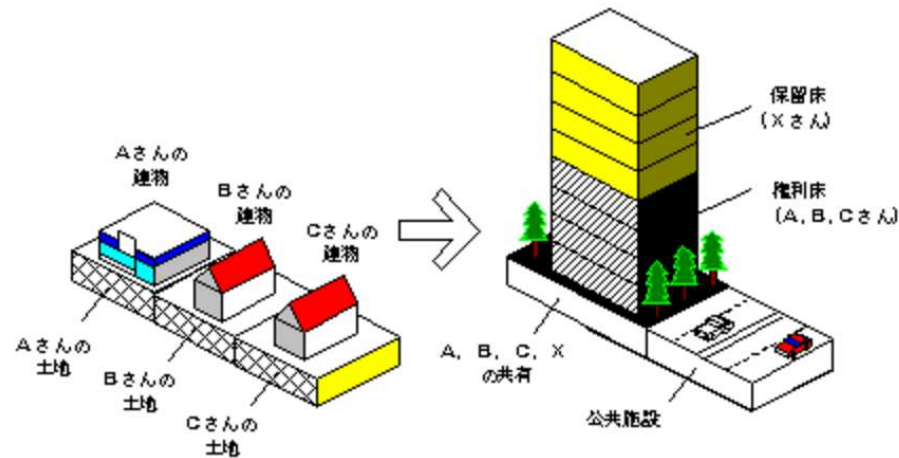
年代別では、

若者は「くつろげる場所」、「娯楽施設」、「カフェ」

シニアは「景観が良いこと」、「公園や広場などの公共空間」

まちづくり手法の例

■ 共同建築物の建築等による市街地の整備手法

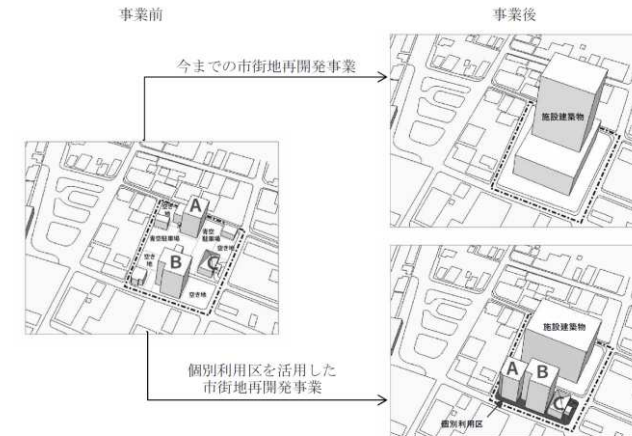


市街地再開発のイメージ図

出典:国土交通省HP

■ 既存ストックの活用による市街地の整備手法

<参考>「個別利用区制度」のイメージ



※ 建築物A, B, Cは、個別利用区に存置又は移転

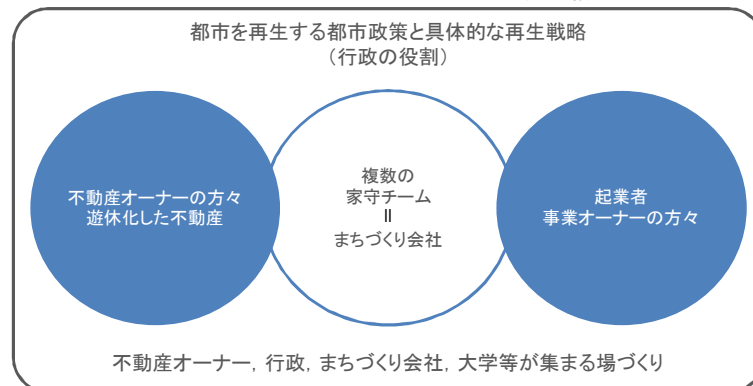
出典:『市街地再開発事業における個別利用区制度等運用マニュアル』(国土交通省) p.2

■ リノベーションまちづくり

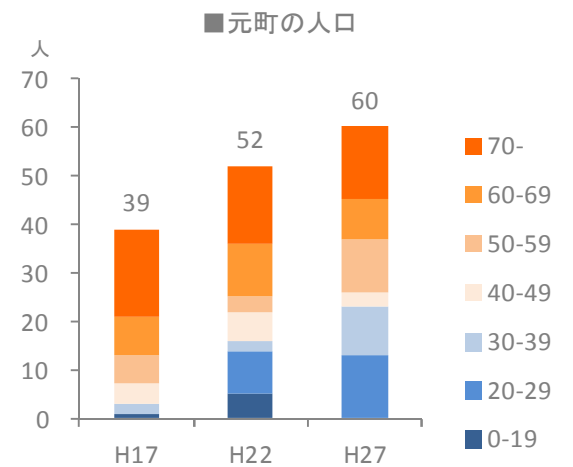
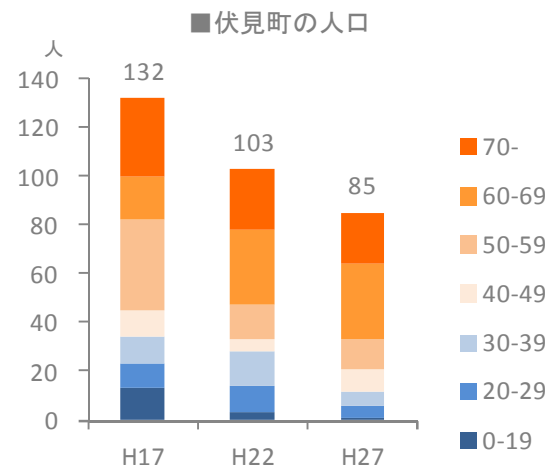
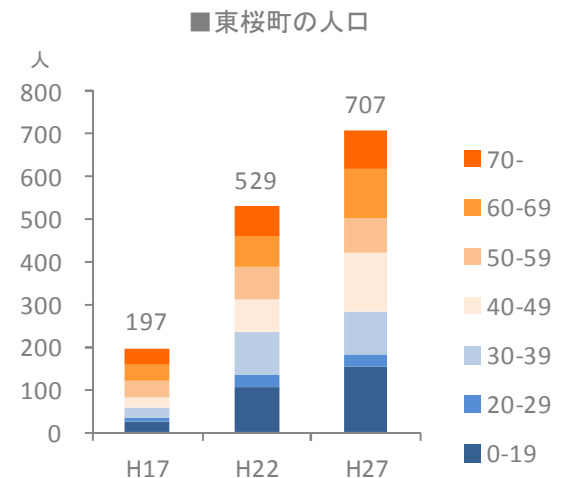
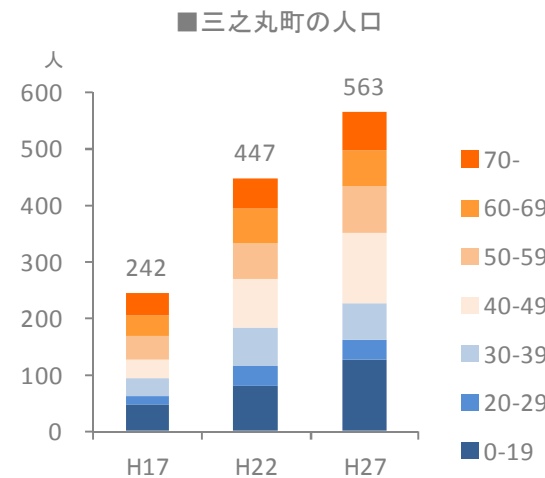
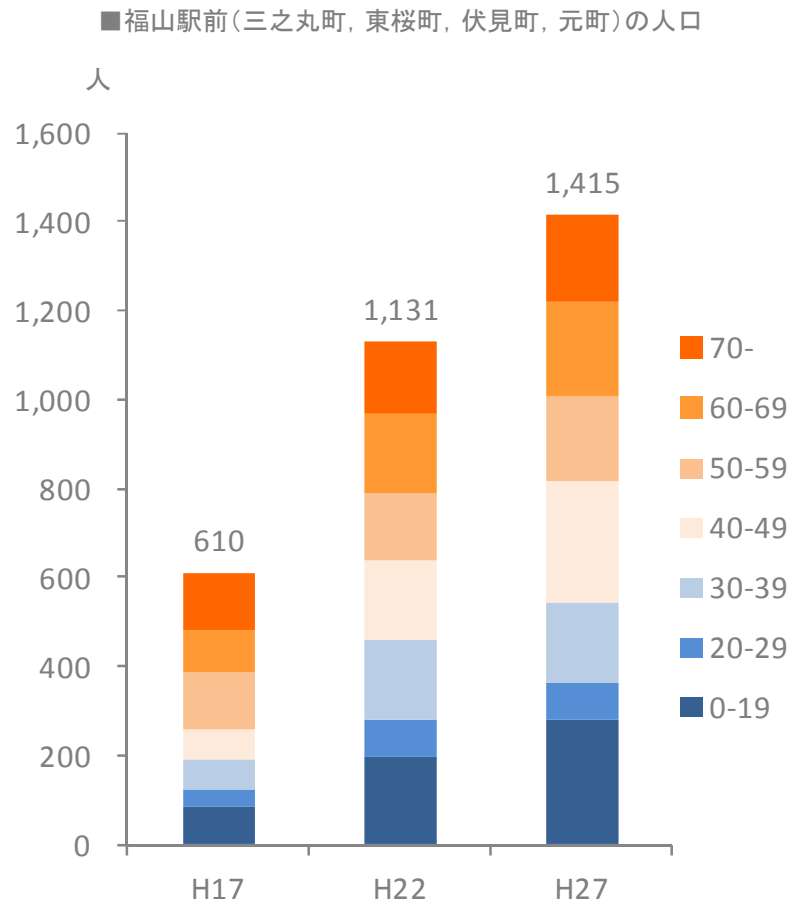
リノベーションまちづくりは遊休化した不動産という空間資源と潜在的な地域資源を活用して、都市・地域経営課題を複合的に解決していくことを目指すもの。

出典:清水義次(2014)『リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法』p.12

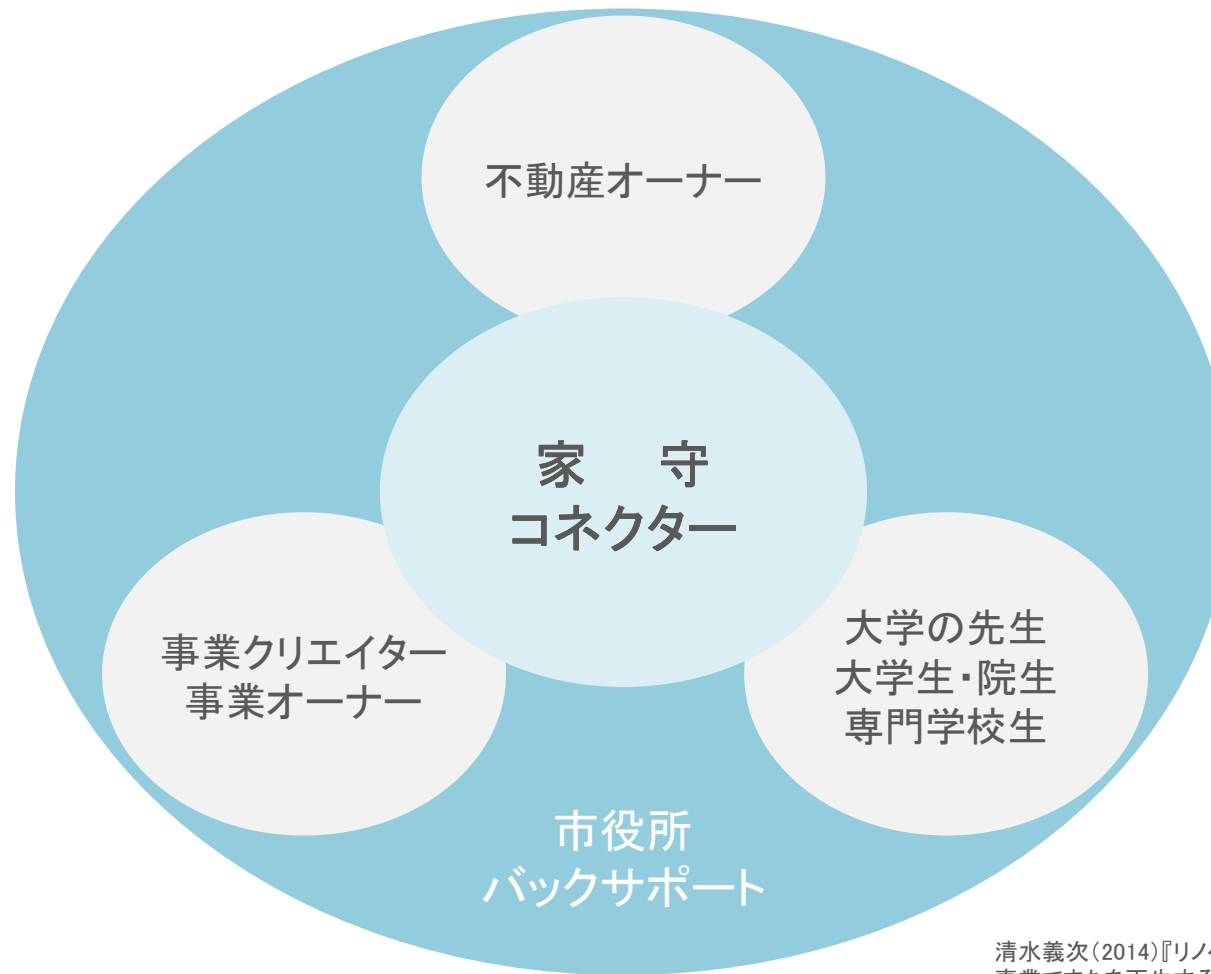
▼ リノベーションによるまち再生に必要な構図



清水義次(2014)『リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法』p.18の図版を元に作成



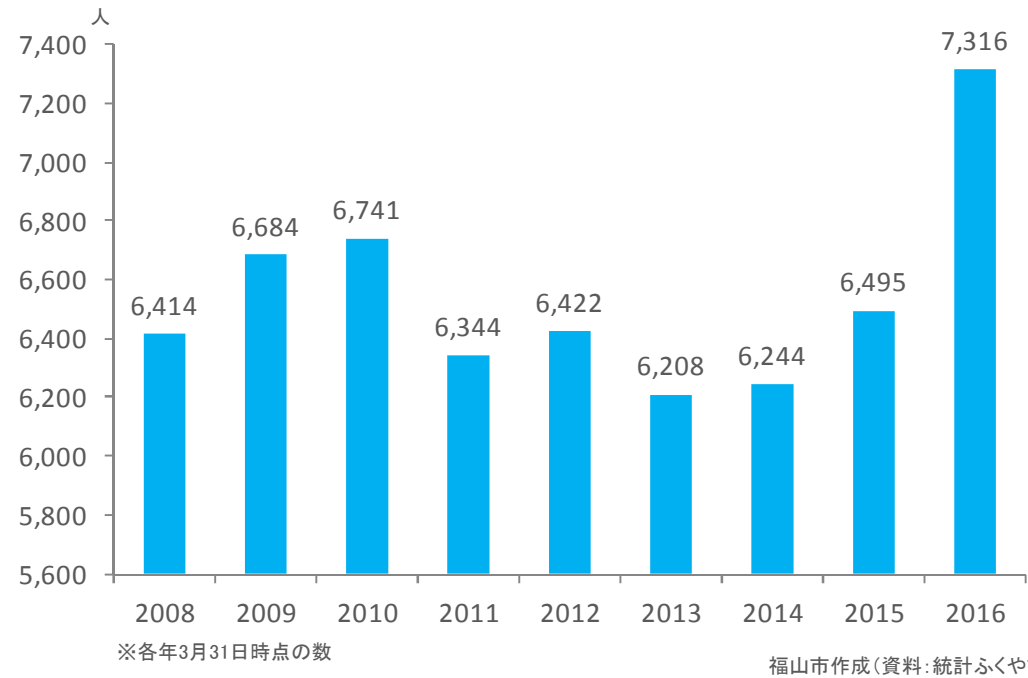
■ まちづくりのプレイヤー



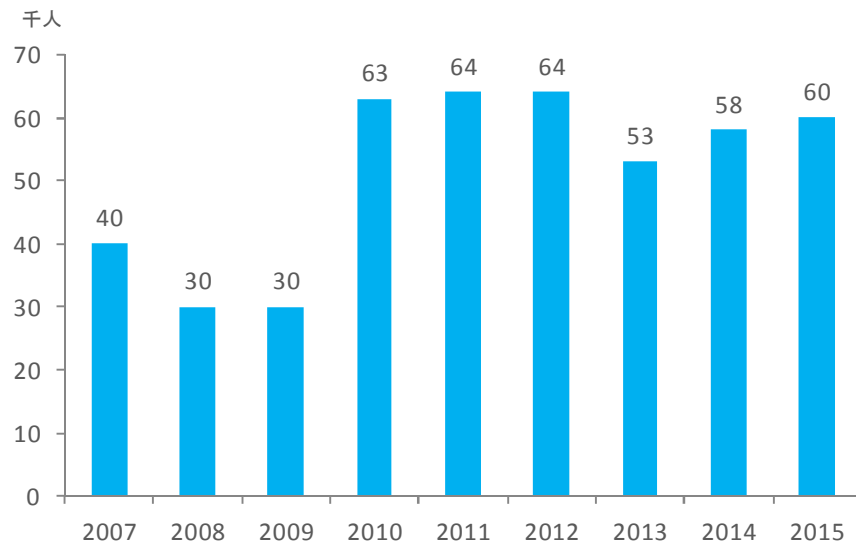
清水義次(2014)『リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法』p.13の図版を元に作成

パブリックマインドを持った人材とは・・・都市や地域の経営課題の解決を図る事業を行い、収益を上げ、まちに再投資して持続的なまちをつくっていかうとする人材

■ 外国人住民の推移



■ 福山市への外国人観光客数の推移



出典: 広島県観光客数の動向

■ 観光分野におけるメインターゲット

5 メインターゲットの設定

福山市のもつ観光資源、近年の観光の状況、これまでの観光の取組、めざす姿を踏まえ、本市のメインターゲットを次の通り設定します。

(1) アートや建築、歴史、文化に関心の高い人々

本市には、国宝明王院をはじめ、国の重要文化財などが点在する鞆の浦や福山城、国の特別史跡である麻塾ならびに菅茶山旧宅など、歴史的・文化的価値の高い観光資源が多数あります。また、JR福山駅周辺には文化施設が集積する「ふくやま文化ゾーン」、その他市内各所に、歴史的な建造物や現代アート作品、鯛網などの伝統行事、備後絃や琴、下駄などの伝統産業に触れることができる場所があります。それらに魅力を感じる文化的関心の高い観光客をターゲットとします。

(2) 和文化を楽しみたい外国人

JR福山駅に隣接する福山城は、本市を訪れた外国人にとって、最初に大きな関心を抱く観光資源といえます。城下町として長い歴史により培われた和文化を切り口とし、福山城や福寿会館を活用し、着付けや書道、茶道、能、箏などの和文化体験を楽しみたい外国人観光客をターゲットとします。

出典:『第2次福山市観光振興ビジョン』(2017年(平成29年)) p.35

■ まち・住まい・交通の創畜省エネルギー化モデル構築支援事業に係る神戸市のモデル構築

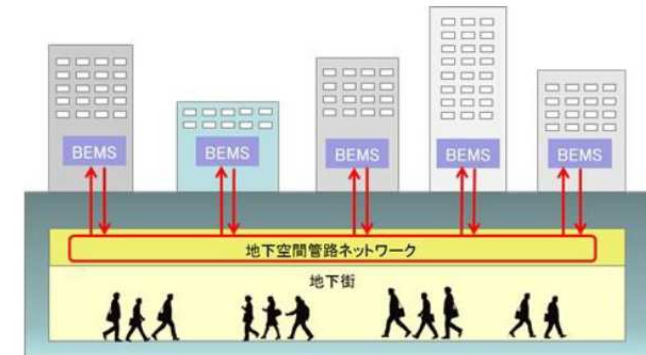
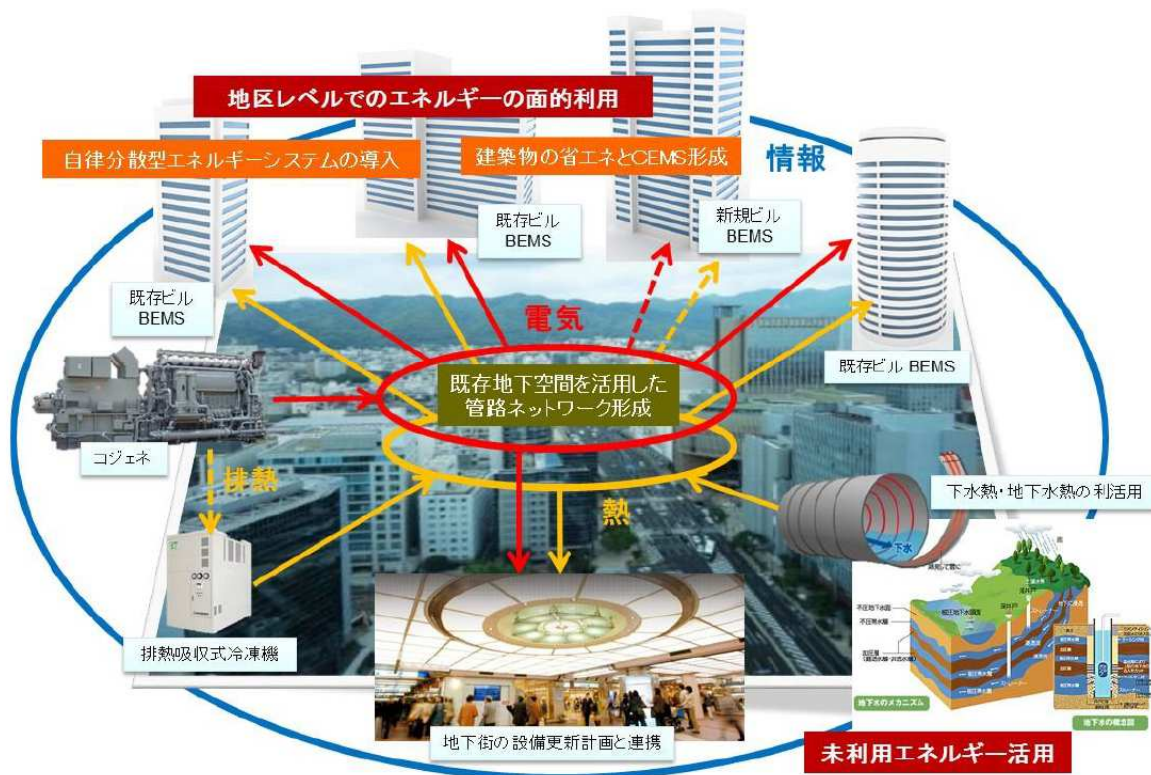
神戸都心・三宮地区における次世代スマートエネルギーインフラ構想 ～既存地下街を活用した管路ネットワーク形成の実現～

代表提案者

神戸市

【コンセプト】

持続可能で低炭素な三宮地区のリノベーションを牽引していくために、既存の地下空間を活用して面的エネルギー利用を可能とする管路ネットワークを形成することにより、建替えや設備更新などに合わせて順次ビル群を接続し、有機的に拡大・成長する「次世代スマートエネルギーインフラ」構築を目指す。



▲地下空間管路ネットワークのイメージ図

【リーディングプロジェクト】

(1) 地区レベルでの面的エネルギー利用

①建築物の省エネとCEMS形成

各施設（駅、ビル、公共施設等）の省エネ性能の向上やBEMS導入を進めるとともに、一元的な情報プラットフォームとなるCEMSを構築

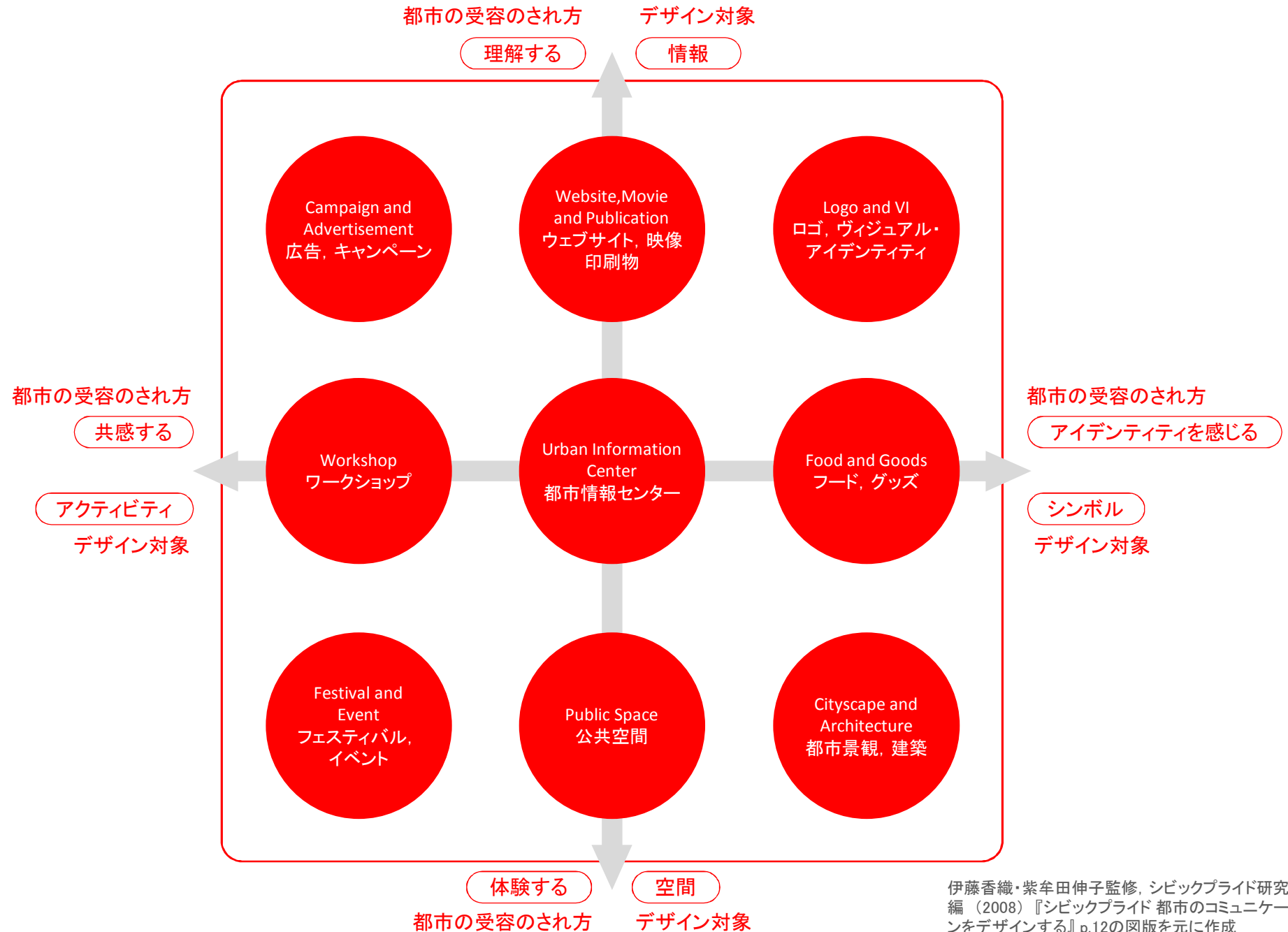
②自律分散型エネルギーシステム導入

再開発やビルの建替えに合わせて、分散型エネルギーシステム（CGS、PV＋蓄電池等）を導入

(2) 未利用エネルギー活用

下水等の未利用エネルギーや地下水を熱源として活用。また、地下空間を活用した熱融通システムを構築し、地区全体での未利用エネルギーの有効利用を図る

■ 都市のコミュニケーション・ポイント



伊藤香織・紫牟田伸子監修, シビックプライド研究会
編 (2008) 『シビックプライド 都市のコミュニケーション
をデザインする』 p.12の図版を元に作成

福山駅前に対する意識調査(※)を実施

設問 : 福山駅前をどのような交通手段で訪れますか



約6割が「自家用車」

設問 : 「自家用車」を選んだ理由は



「購入したものを持ち帰れる」、「公共交通の時刻が合わない」
が主な理由

A perspective view of a long, empty road passing through a series of concrete overpasses or bridges. The road is flanked by concrete pillars on the left and a low wall on the right. The scene is brightly lit, suggesting daylight.

A photograph of a street in Tokyo, Japan. On the left is a large, high stone retaining wall made of rough-hewn stones. A paved road curves to the right. On the right side of the road is a modern building with a concrete facade and a covered walkway. A drainage grate is visible in the foreground on the right. The sky is overcast.

福山城
まちづくりの核

論点①
福山駅南北間の分断を

論点②
福山駅東西間の分断を

論点③
福山駅前から南側に延びる駅前大通りによるまちの東西の分断への対応

論点④
市民が歩きたいまちの核

論点⑤
エントランスゾーンと
である中央公園・中央図書館
もう一つの核

まちづくりの核
まちの分断
まちのつながり
まちの発展
まちの衰退
まちの再生
まちの活性化
まちの持続性
まちの安全性
まちの快適性
まちの美観
まちの歴史
まちの文化
まちの産業
まちの生活
まちの未来
まちの可能性
まちの課題
まちの解決策
まちの施策
まちの計画
まちの実現
まちの評価
まちの改善
まちの向上

福山市作成

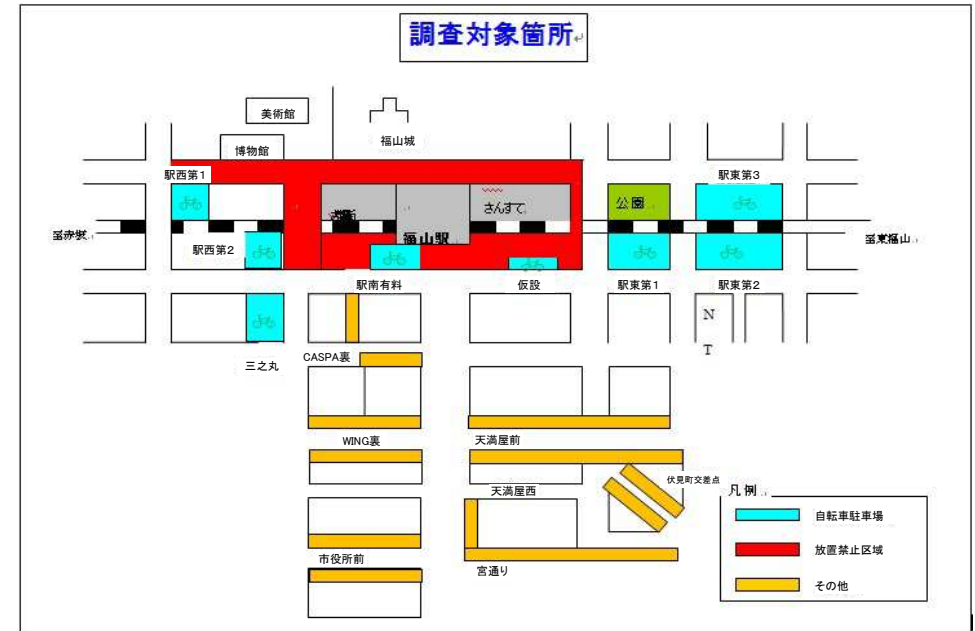
自転車駐車場等利用実態調査

◆調査対象：(自転車駐車場)

駅東第1, 駅東第2, 駅東第3, 駅西第1, 駅西第2,
三之丸, 駅南有料, さんすて前仮設
(路上)
CASPA裏, WING裏, 市役所通りエストパルク前,
天満屋北側バス通り, 宮通り, 天満屋西側(はかり屋前)
伏見町交差点～福山神社

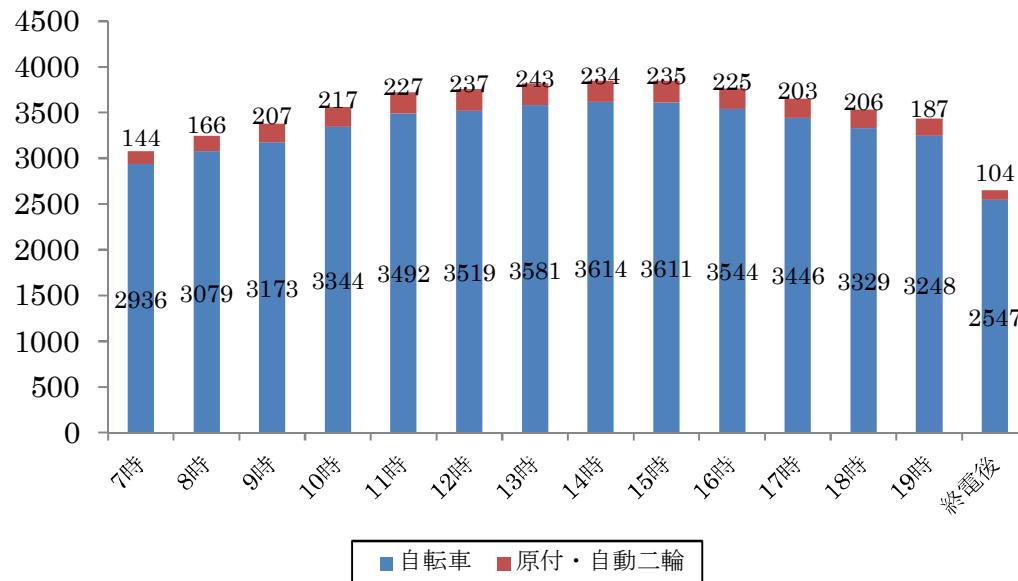
◆調査日時: 2016年(平成28年)11月22日(火)
7～19時及び終電後の14の時間帯

◆調査主体: 福山市(建設局 都市部 都市交通課)

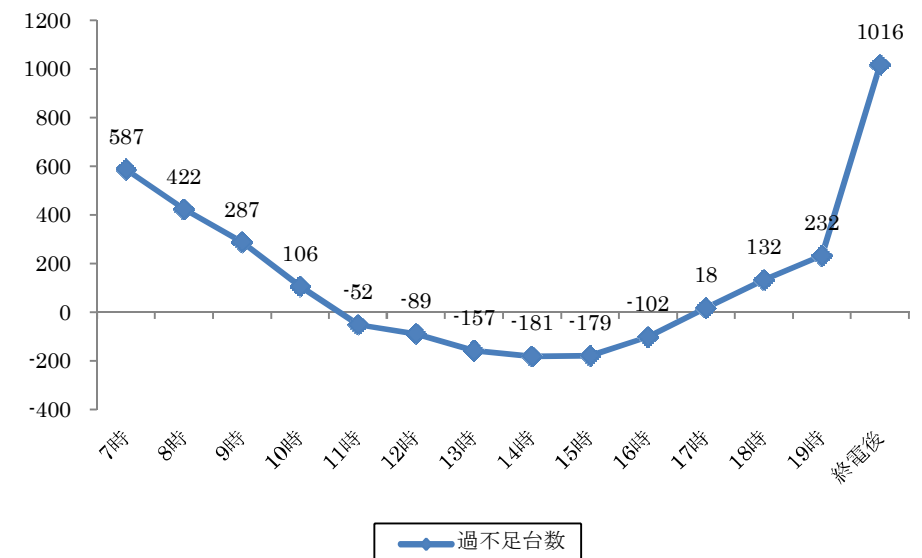


※福山駅周辺の自転車駐車場の駐車容量は3,667台

■駐車場・路上全体での駐車台数の推移(自・原・自二)

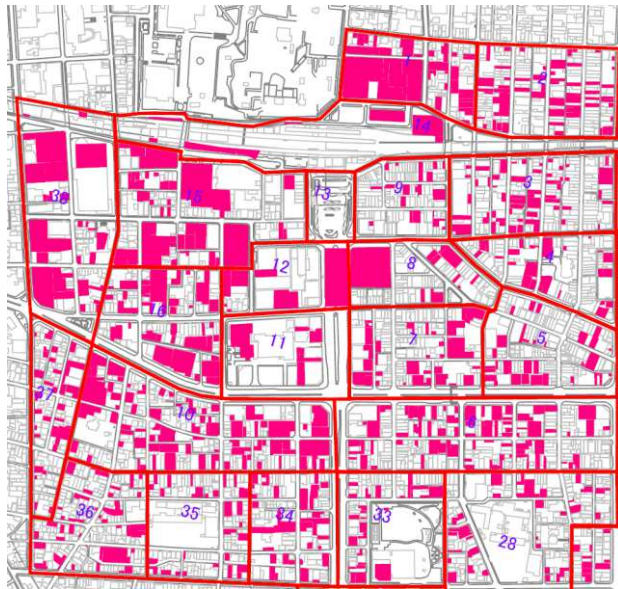


■駅周辺(駐車場・路上)の過不足台数の推移(自・原・自二)

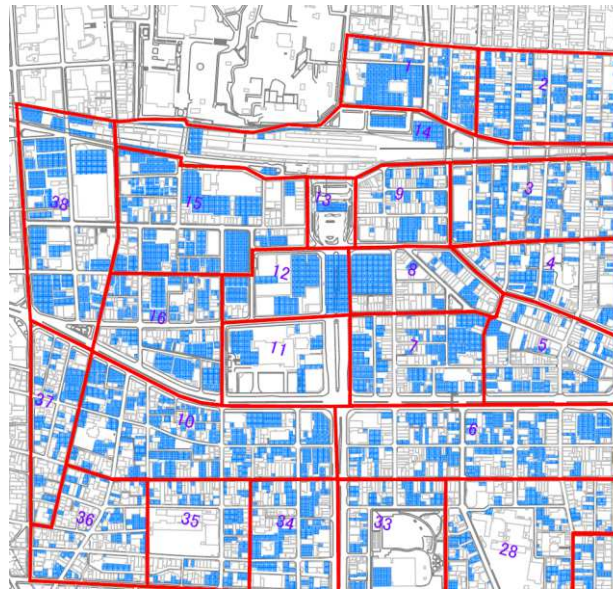


■ 福山駅周辺の駐車場の分布

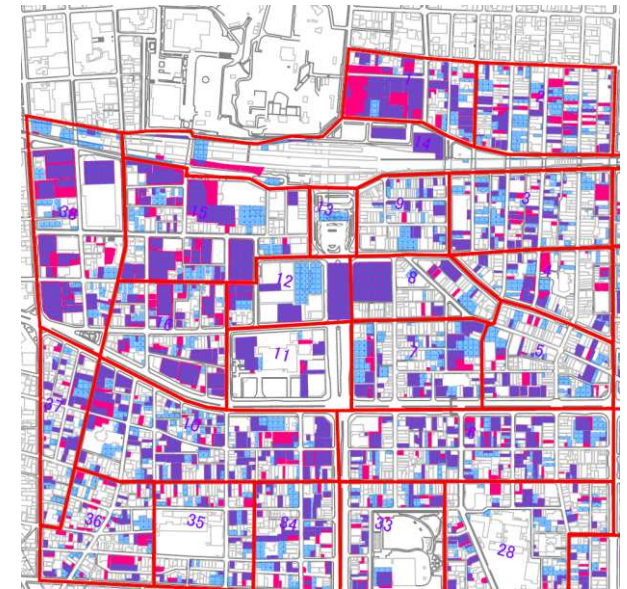
【1998年】



【2014年】

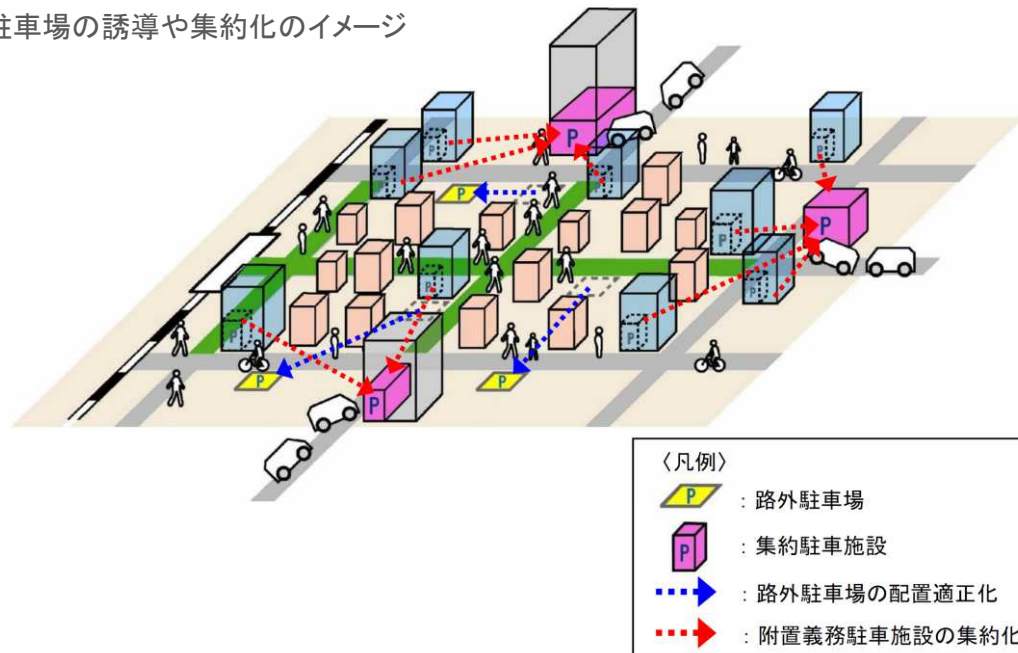


【1998年・2014年の重ね図】



福山市作成(市職員の目視調査による)

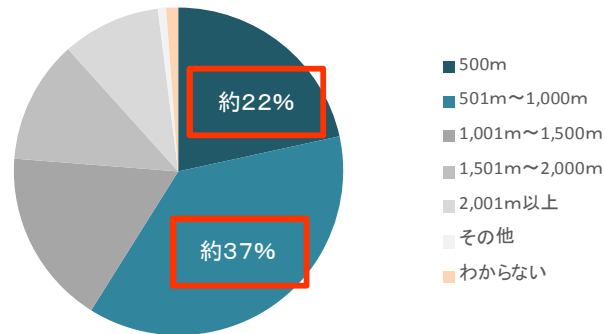
■ 駐車場の誘導や集約化のイメージ



■ 歩行距離について

「人が歩いてもいいと感じる距離は300m程度、600mを超えるとバス等の代替手段が必要と感じるとされている。」

出典：『健康増進のライフスタイル形成に向けた市街地整備方策検討調査(概要版)』(2008年(平成20年))(国土交通省) p.63

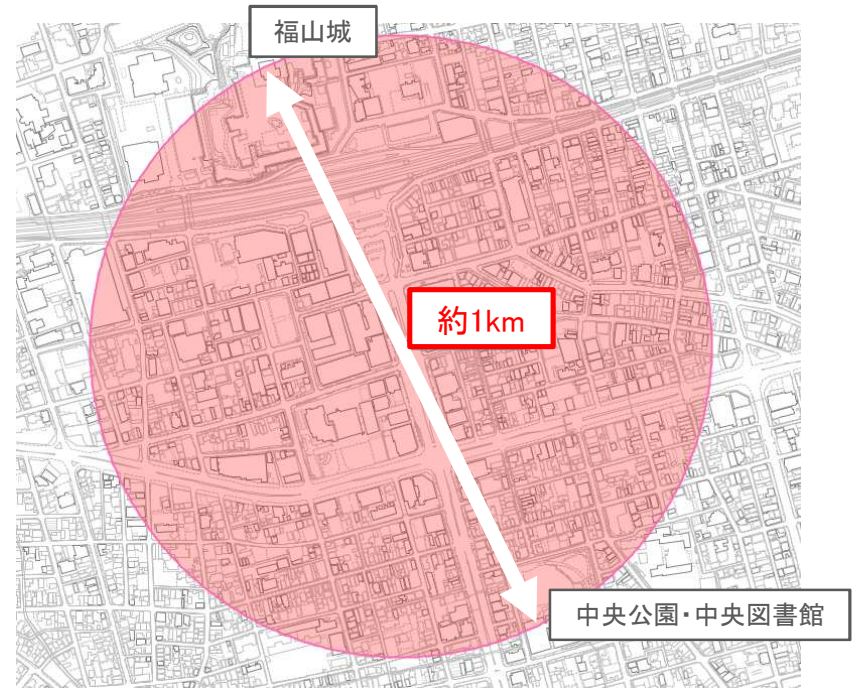


出典：『歩いて暮らせるまちづくりに関する世論調査』(2009年(平成21年))(内閣府)

設問：歩いて行ける範囲はどこまでか

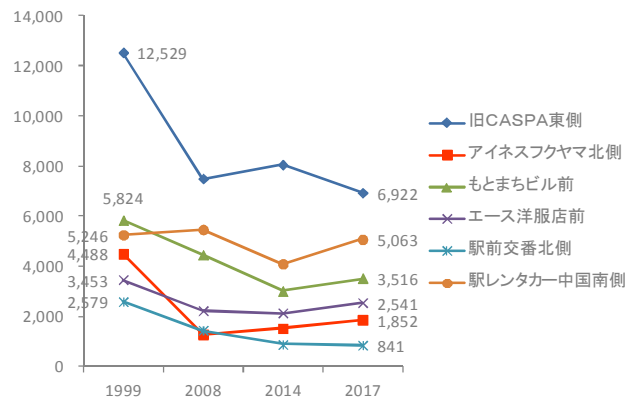


約6割が1km以内と回答

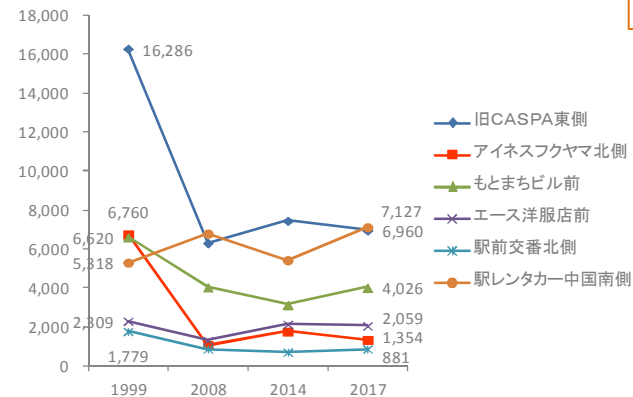


■ 流動客数の推移

【平日】

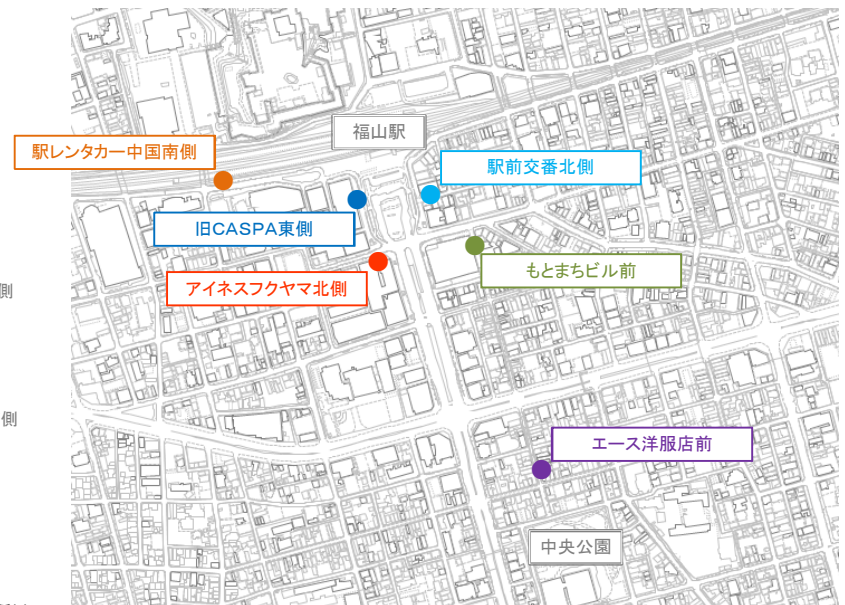


【休日】



福山市作成(資料:流動客調査(福山市・福山商工会議所))
※2017年は速報値

■ 流動客調査の地点



■ 福の山百選



出典: 福山市HP

■ ふくやま景観100選



出典: 福山市HP

■ 体験型修学旅行(民泊)



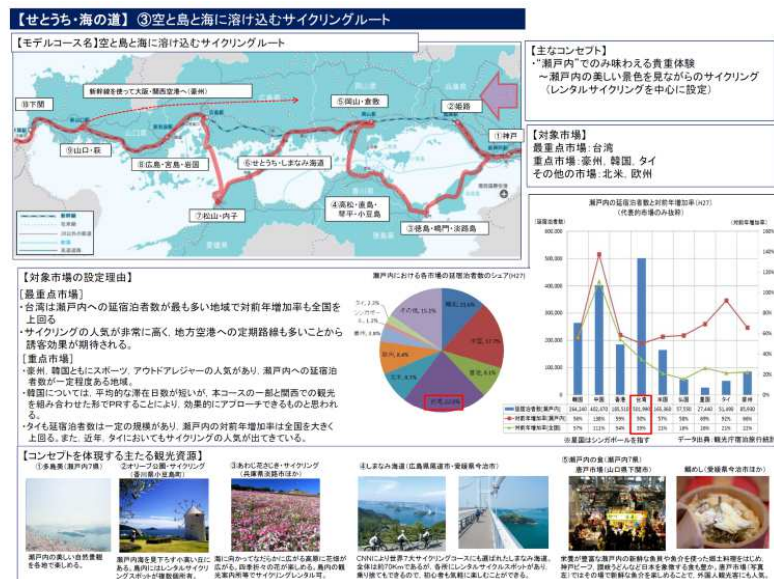
出典: 福山市うつみ体験交流推進協議会HP

■ 産業・環境観光



出典: 公益社団法人福山観光コンベンション協会HP

■ テーマ・ストーリーを持った広域観光周遊ルートの発信



出典:観光庁HP

■ 本市における取組

■ アクション 03 戦略的なプロモーション

データに基づき、ターゲットを明確に設定し、そのターゲットに合わせた観光情報の発信や、発信媒体の選定によって、戦略的なプロモーションを行います。

(1) 効果的な観光情報の発信

① テーマやストーリーのある観光情報の発信

様々な観光資源をテーマやストーリーでつなぎ、新たな価値や魅力を生み出し、それを分かりやすく伝えます。

＜展開例＞

- ・ 歴史的につながりのある観光資源を組み合わせた発信
- ・ 花や文化などをテーマにした観光ルートの認定・発信 ほか

② ターゲットに合わせた観光情報の発信

ターゲットに応じて、本市にゆかりのある人物も活用するなど、伝わりやすい内容と方法を工夫し、効果的な情報発信を行います。

＜展開例＞

- ・ターゲットが好んで読む雑誌などへの観光情報の掲載
- ・クルーズ客船の誘致につながる魅力的な観光情報の発信 ほか

出典：『第2次福山市観光振興ビジョン』（2017年（平成29年））p.50

■ テーマ性を持った観光モデルコースの設定

今後の展開

観光地点の高付加価値化

- 自然や歴史・文化など広島県ならではの魅力を「テーマ」にした観光の推進
- 「テーマ」性を持って広島を来訪される方は、複数の観光地を周遊する傾向が見られるため、広島県ならではの魅力を「テーマ」にしたモデルコースの設定などにより周遊性の向上を図る。

- 各地域が独自の取組として、集客コンテンツの育成を推進
- 各地域の観光資源を最大限に活用し、個々の特性を生かした集客コンテンツの育成を推進するとともに、広報ツールの活用、市町間の相互PR、他県連携による県外向けPR等、誘客につながる広報宣伝を実施

- しまなみ海道における「ナショナルサイクリングロード(仮称)」の認定や自転車通行料の実質無料化、主要観光地での滞在時間を延ばす等の主要観光地地点の集客力を高める取組
- 観光資源所有者が集客力を高めるために取り組む事業への財政支援(融資制度等)
- 魅力ある豊かな地域づくりに向けた未来創造計画・地域振興振興計画の着実な推進

瀬戸内ブランドの推進

- 瀬戸内の魅力を体感する環境整備や観光プログラムの充実
 - ▷ 滞在型クルージングリゾート「瀬戸内」の実現
 - ▷ 瀬戸内の食のブランド化の実現
 - ▷ サイクリングの聖地「瀬戸内」の実現
 - ▷ 自然とアートの楽園「瀬戸内」の実現
 - ▷ イベント連携

- 「瀬戸内しまのわ2014」の開催
広島・愛媛の島しょ部、臨海部の魅力を国内外に発信する「瀬戸内しまのわ2014」開催に向け、地域イベント等の担い手育成、地域の特色を生かした魅力的なプログラム開発などを実施

出典：『ひろしま観光立県推進基本計画』（2013年（平成25年））p.21

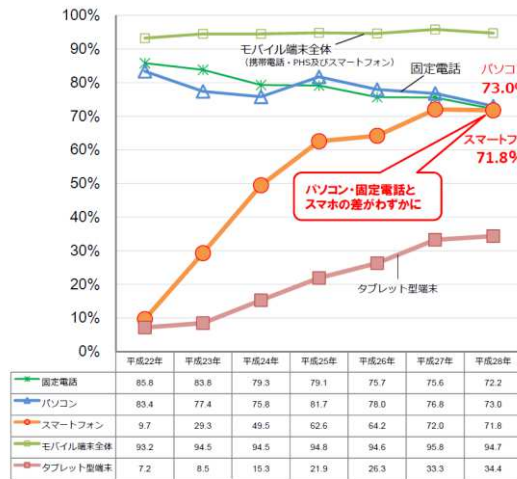
■ 情報通信機器の普及状況

3 情報通信機器の普及状況

6

主な情報通信機器の保有状況（世帯）
（平成22年～平成28年）

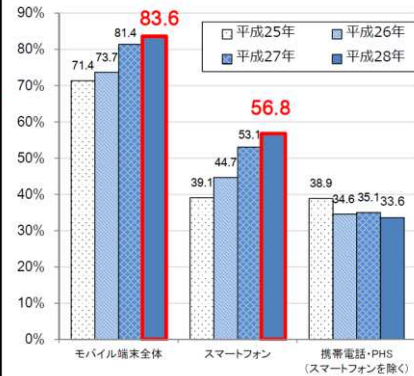
スマートフォンを保有している世帯の割合は前年と同程度、一方パソコンを保有している世帯の割合は低下し、両者の差は縮小。



※当該比率は、各年の世帯全体における各情報通信機器の保有割合を示す。

モバイル端末の保有状況（個人）
（平成25年～平成28年）

スマートフォンを保有している個人の割合は上昇を続け、モバイル端末全体（携帯電話・PHS及びスマートフォン）の保有の割合も上昇傾向。



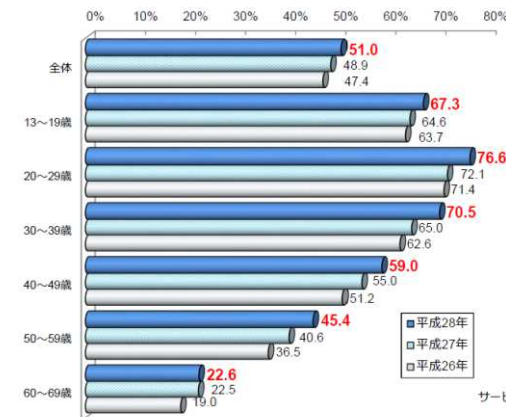
■ ソーシャルメディアの利用動向

5 ソーシャルメディアの利用動向

8

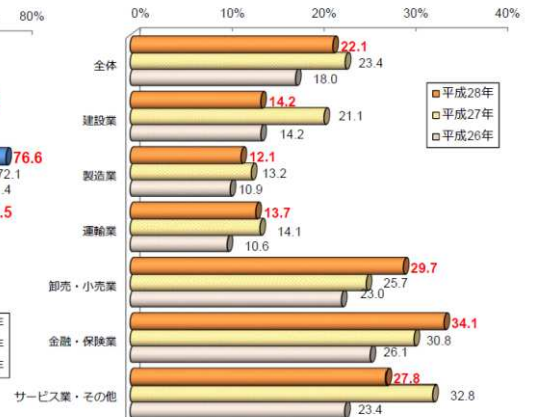
ソーシャルネットワーキングサービスの利用状況（個人）

ソーシャルネットワーキングサービスの利用者の割合は、10代～60代の各年齢層で引き続き上昇している。



ソーシャルメディアサービスの活用状況（企業）

ソーシャルメディアサービスを活用している企業の割合は、全体では前年と同程度だが、卸売・小売業及び金融・保険業で上昇。

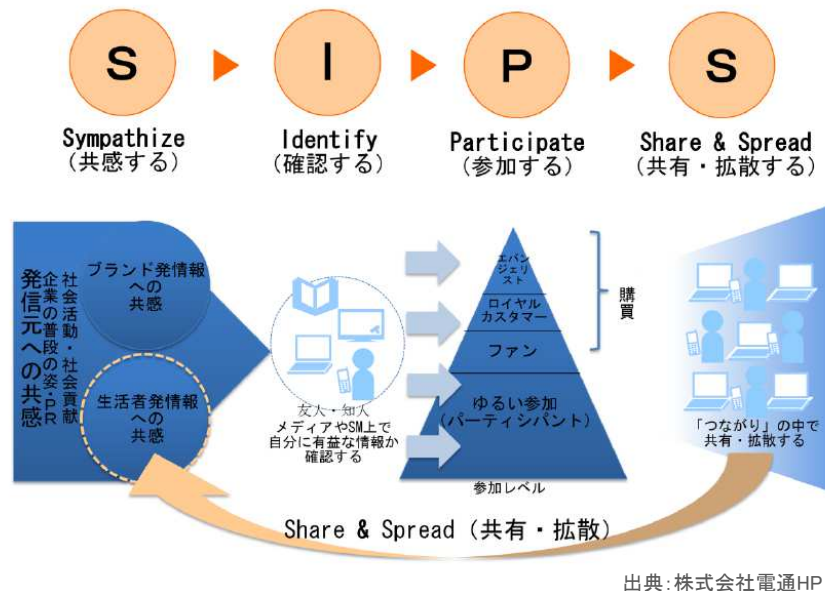


※ソーシャルメディアとは、複数の人とインターネットでやりとりできる情報サービスのこと。

出典：『平成28年通信利用動向調査ポイント』（総務省）p.6,8

■ SIPS: ソーシャルメディア時代の生活者消費行動モデル概念

SIPS: 来たるべきソーシャルメディア時代の新しい生活者消費行動モデル概念



■ エンゲージメント・リング: 博報堂のコミュニケーションモデル

エンゲージメント・リング™

博報堂のコミュニケーション・モデル
生活者の <自分ごと化> を設計する手引き
「エンゲージメント・リング」

博報堂のコミュニケーション・モデル
生活者の <自分ごと化> を設計する手引き「エンゲージメント・リング」

デジタル化によるメディア環境の変化によって、生活者が主体的に情報を収集、選別、発信する「生活者主導社会」が到来しました。ここ1世紀近くの広告マーケティングの世界では、段階的・直線的・一方向の「AIDMA理論」が主流でした。しかし「生活者主導社会」においては、より生活者に <自分ごと化> してもらうためのマーケティング・コミュニケーション戦略の設計が求められています。博報堂DYグループオリジナルのマーケティング・コミュニケーションモデル「エンゲージメント・リング™」は、生活者を主語にしたブランドとの出会いを循環的にとらえ、企業が「生活者の心と行為」を動かしていく手引きとして、国内外で注目されています。

「エンゲージメント・リング™」特設サイト



参考文献及び資料一覧

Camps Innovation Hub HIROSHIMA < <https://www.camps-hiroshima.jp/> >
チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場「地下広場について」< <http://www.sapporo-chikamichi.jp/about/> >
福山市（2017）『第2次福山市観光振興ビジョン』p.35,50 < http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/life/88573_233587_misc.pdf >
福山市「ふくやま景観100選」< <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/toshikeikaku/71591.html> >
福山市（2015）『福山市人口ビジョン』p.14,27,28 < http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/uploaded/life/55417_121066_misc.pdf >
福山市「福山市の統計」< <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/johokanri/24115.html> >
福山市・福山商工会議所（1999,2008,2014,2017）『流動客調査報告書』
福山市（2017）『自転車駐車場等利用実態調査結果報告書』p.1-3
福山市「広報ふくやま2016年11月号」< <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/koho/78459.html> >
福山市「福山市市制施行100周年記念事業」< <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/somu/87581.html> >
福山市うつみ体験交流推進協議会 < <http://minpaku-utsumi.com/> >
広島県（2013）『ひろしま観光立県推進基本計画』p.21 < <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/78/kankouplan.html> >
広島県「広島県観光客数の動向」< <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/toukei/doukou-index.html> >
伊藤香織・紫牟田伸子監修, シビックプライド研究会編（2008）『シビックプライド 都市のコミュニケーションをデザインする』 宣伝会議, p.12
株式会社電通 < <http://www.dentsu.co.jp/news/release/pdf-cms/2011009-0131.pdf> >
株式会社博報堂「エンゲージメントリング」< <http://www.hakuhodo.co.jp/business/engagementtring/> >
株式会社北九州家守舎「会社概要」< <http://www.yamorisha.com/outline> >
株式会社まちづくり松山「事業内容/広告事業/吊りポスター」< <http://machi-matsuyama.com/business/advertising/poster.html> >
カイハラ株式会社「製品紹介」< <http://www.kaihara-denim.com/product/denim/> >
観光庁「広域観光周遊ルートについて」< <http://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/kouikikankou.html> >
国土交通省「エリアマネジメント推進マニュアルの策定について」< http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/03/030425_.html >
国土交通省（2008）『健康増進のライフスタイル形成に向けた市街地整備方策検討調査(概要版)』p.63 < <http://www.mlit.go.jp/common/000022948.pdf> >
国土交通省「神戸都心・三宮地区における次世代スマートエネルギーインフラ構想～既存地下街を活用した管路ネットワーク形成の実現～」< <http://www.mlit.go.jp/common/001083694.pdf> >
国土交通省「市街地再開発事業」< <https://www.mlit.go.jp/crd/city/sigaiti/shuhou/saikaihatsu/saikaihatsu.htm> >
国土交通省『市街地再開発事業における個別利用区制度等運用マニュアル』p.2 < <http://www.mlit.go.jp/common/001152086.pdf> >
国土交通省（2015）『都市再生特別措置法に基づく駐車場の配置適正化に関する手引き』（改訂版）p.5 < <http://www.mlit.go.jp/common/001134577.pdf> >
公益社団法人福山観光コンベンション協会「コンベンション施設」< <http://www.fukuyama-kanko.com/convention/facility/> >
公益社団法人福山観光コンベンション協会「福山オールドパルファム」< <http://www.fukuyama-kanko.com/information/detail.php?id=432> >
公益社団法人福山観光コンベンション協会「体験&産業・環境観光」< <http://www.fukuyama-kanko.com/travel/experience/> >
マチモト株式会社「商品案内」< <http://www.machimoto.co.jp/product.html> >
Material ConneXion Tokyo < <http://jp.materialconnexion.com/> >
内閣府（2009）『歩いて暮らせるまちづくりに関する世論調査』< <http://survey.gov-online.go.jp/h21/h21-aruite/index.html> >
内閣府地方創生推進事務局『第36回認定 構造改革特別区域計画の概要』< http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kouzou2/nintei36/siryou_1.pdf >
NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント「コスギオープンカフェ2016フォトギャラリー」< http://musashikosugi.or.jp/?page_id=9087 >
Port.inc < <http://www.port-inc.jp/> >
RESAS < <https://resas.go.jp> >
札幌駅前通まちづくり株式会社「SAPPORO Flower Carpet 2015」< <https://www.sapporoekimae-management.jp/駅前通について/北3条広場/sapporo-flower-carpet2015> >
嶋田洋平（2015）『ほしい暮らしは自分でつくる ぼくらのリノベーションまちづくり』日経BP社, p.153,206,227
清水義次（2014）『リノベーションまちづくり 不動産事業でまちを再生する方法』学芸出版社, p.12,13,18
総務省（2016）『平成28年通信利用動向調査ポイント』p.6,8 < http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/statistics/data/170608_1.pdf >
総務省（2013）『ICT街づくり推進会議 報告書概要』p.3 < http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000106.html >
総務省統計局 < <https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> >
We Love 天神協議会「天神クリーンデー活動報告」< <http://welovetenjin.com/report/cleanday/2015/09/post-5.php> >